

(首欠)

(第一紙) T14p821a21 ~

- 1 「 』 随¹洎¹呵²鵬²阿那
- 2 「 』 舍利弗所作礼已□□
- 3 舍利弗為説經大歡喜而退復至佛所以頭
- 4 面著地叉手³遶³佛³三⁴匝⁴却坐佛問呵⁵鵬⁵阿那
- 5 「 』 五百弟子随⁶侍⁶汝□□
- 6 阿那鉢即長跪叉手言我常奉行佛所説四
- 7 事何等為四一者布施於人二者説善説三
- 8 「 』 有无四者同學者財共不
- 9 計佛言善哉善哉已過去佛无有過是四事
- 10 未來佛亦无有過是四事今現在佛亦无有
- 11 過是四事佛為呵⁷鵬⁷阿那鉢説經已各大歡
- 12 喜而退呵⁸鵬⁸阿那鉢還歸入舍呼諸人⁹容⁹奴
- 13 婢坐著前好為説經開解語生死善惡之道
- 14 復上殿呼諸¹⁰侍¹⁰藏¹¹人¹¹諸¹²妓¹²女¹³著前為説經¹³誠¹³
- 15 皆大歡喜復上後殿為諸夫人婦女説經¹⁴誠¹⁴
- 16 已訖還至正殿齋戒牀上端坐定意便得等
- 17 心第一天上四王請諸天皆會坐共稱譽呵
- 18 鵬¹⁵阿那鉢功德¹⁵天¹⁵四¹⁵王¹⁵中¹⁵尊¹⁵王¹⁵下¹⁵至¹⁵呵¹⁶鵬¹⁶阿
- 19 那鉢舍面稱譽呵¹⁷鵬¹⁷阿那鉢功德呵¹⁸鵬¹⁸阿那
- 20 鉢時得等心不答天王佛邊有一比丘至呵
- 21 鵬¹⁹阿那鉢舍呵¹⁹鵬¹⁹阿那鉢起迎比丘前坐比

- 1 洎¹恒¹【大】 大正藏に校注なし。
- 2 鵬²雕²【大】 大正藏に校注なし。
- 3 遶³繞³【大】 大正藏に校注なし。
- 4 匝⁴匝⁴【大】 大正藏に校注なし。
- 5 鵬⁵雕⁵【大】 大正藏に校注なし。
- 6 侍⁶從⁶【大】 大正藏に校注なし。
- 7 鵬⁷雕⁷【大】 大正藏に校注なし。
- 8 鵬⁸雕⁸【大】 大正藏に校注なし。
- 9 容⁹客⁹【大】
- 10 侍¹⁰持¹⁰【大】
- 11 妓¹¹伎¹¹【大】 大正藏に校注なし。
- 12 誠¹²戒¹²【大】 大正藏の校注に*とある。
- 13 誠¹³戒¹³【大】
- 14 鵬¹⁴雕¹⁴【大】 大正藏に校注なし。
- 15 天¹⁵四¹⁵四¹⁵天¹⁵【大】
- 16 鵬¹⁶雕¹⁶【大】 大正藏に校注なし。
- 17 鵬¹⁷雕¹⁷【大】 大正藏に校注なし。
- 18 鵬¹⁸雕¹⁸【大】 大正藏に校注なし。
- 19 鵬¹⁹雕¹⁹【大】 大正藏に校注なし。

(第二紙) T14p821b14~

- 1 丘説言佛坐中常相稱譽功德呵鵬²¹阿那鉢
- 2 問比丘言佛稱譽我時邊有白衣无比丘言
- 3 无有白衣政²²使有白衣²³何等嫌疑邪²⁴呵鵬²⁵阿
- 4 那鉢言佛語至誠恐白衣不信者便當墮²⁶泥犁²⁷
- 5 中政²⁸使信佛語者便復來承事我布施我
- 6 我不喜煩擾於人是以故問耳比丘辞²⁹去呵
- 7 鵬³⁰阿那鉢言想朝來未食且留飲食便行澡
- 8 水下飯食訖比丘還白佛言屬至呵鵬³¹阿那
- 9 鉢舍道説言佛坐中大相稱譽呵鵬³²阿那鉢
- 10 因問我言佛稱譽我時邊有白衣无我言无
- 11 白衣政³³使有白衣有何等嫌疑呵鵬³⁴阿那鉢
- 12 言佛稱譽我實至誠不妄白衣不信佛語者
- 13 便當墮³⁵泥犁中政³⁶使信者便復來承事我我
- 14 不喜³⁷煩擾他人以是故問耳佛言善哉善哉
- 15 我不常為汝曹説呵鵬³⁸阿那鉢有七事今復
- 16 益一事為八事何等為八事一者不求不欲
- 17 令人知二者信不欲令人知三者自羞不欲
- 18 令人知四者自慙³⁹不欲令人知五者精進不
- 19 欲令人知六者自觀不欲令人知七者得禪
- 20 不欲令人知八者黠慧不欲令人知所以不

20 鵬＝雕【大】 大正蔵に校注なし。
 21 鵬＝雕【大】 大正蔵に校注なし。
 22 政＝正【大】 大正蔵に校注なし。
 23 【有】＋【大】 大正蔵に校注なし。
 24 邪＝那【大】
 25 鵬＝雕【大】 大正蔵に校注なし。
 26 墮＝墮【大】 大正蔵に校注なし。
 27 犁＝犁【大】 大正蔵に校注なし。
 28 政＝正【大】 大正蔵に校注なし。
 29 辞＝辞【大】 大正蔵に校注なし。
 30 鵬＝雕【大】 大正蔵に校注なし。
 31 鵬＝雕【大】 大正蔵に校注なし。
 32 政＝正【大】 大正蔵に校注なし。
 33 鵬＝雕【大】 大正蔵に校注なし。
 34 墮＝墮【大】 大正蔵に校注なし。
 35 政＝正【大】 大正蔵に校注なし。
 36 意＝喜【大】 大正蔵に校注なし。
 37 鵬＝雕【大】 大正蔵に校注なし。
 38 慙＝慙【大】 大正蔵に校注なし。

21 欲令人知者不欲煩擾於人故不欲令人知佛
22 說經已諸比丘皆大歡喜起前為佛作礼

23 24 ⁴⁰呵鵬^止阿那鎗經一卷

(第三紙)

1 皇后藤原氏光明子奉為

2 尊考贈正一位太政大臣府君尊妣

3 贈從一位橘氏太夫人敬寫一切經論及律

4 莊嚴既了伏願憑斯勝日奉資冥助永

5 庇菩提之樹長遊般若之津又願上奉

6 聖朝恒延福壽下及寮采共盡忠節又

7 光明子自發誓言弘濟沉淪勤除煩障妙

8 窮諸法早契菩提乃至傳燈無窮流布天

9 下聞名持卷獲福消灾一切迷方會歸

10 覺路
11 天平十二年五月一日記

12 (後補軸付紙)

大正五年十月修理之

帝室博物館總長股野 琢 (花押)

董事 奈良帝室博物館長久保田鼎 (花押)

42

40 (仏説) + 【大】
41 鵬 || 雕 【大】 大正蔵に校注なし。
42 三紙目紙背、「〇了」等の文字あり。